

# 決 算 報 告 書

(第 37 期)

自 令和 5 年 4 月 1 日  
至 令和 6 年 3 月 31 日

株式会社 カイシン

山梨県笛吹市八代町米倉 1 4 1 7 - 1

## 貸借対照表

株式会社 カイシン

令和 6年 3月31日 現在

単位：円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流 動 資 産】</b>	<b>【 294,545,031】</b>	<b>【流 動 負 債】</b>	<b>【 87,742,931】</b>
普 通 預 金	7,396,588	工 事 未 払 金	55,564,279
受 取 手 形	4,809,436	未 払 金	1,246,854
完成工事未収入金	115,843,061	未 払 費 用	7,742,454
未成工事支出金	3,016,173	未 払 法 人 税 等	10,606,500
前 渡 金	1,628,805	未 払 消 費 税 等	8,606,500
C M S 貸 付 金	161,821,698	預 り 金	3,207,049
仮 払 金	29,270	未 成 工 事 受 入 金	669,295
<b>【固 定 資 産】</b>	<b>【 2,789,189】</b>	工 事 代 等 仮 受 金	100,000
(有 形 固 定 資 産)	( 2,583,439)	<b>負 債 合 計</b>	<b>87,742,931</b>
機 械 装 置	6,342,000	<b>純 資 産 の 部</b>	
車 両 運 搬 具	3,888,960	<b>【株 主 資 本】</b>	<b>【 209,591,289】</b>
工 具 器 具 備 品	837,349	資 本 金	20,000,000
減 価 償 却 累 計 額	△8,484,870	(利 益 剰 余 金)	( 189,591,289)
(無 形 固 定 資 産)	( 145,600)	利 益 準 備 金	4,400,000
電 話 加 入 権	145,600	そ の 他 利 益 剰 余 金	185,191,289
(投 資 そ の 他 の 資 産)	( 60,150)	繰 越 利 益 剰 余 金	185,191,289
破 産 債 権 等	680,400	<b>純 資 産 合 計</b>	<b>209,591,289</b>
差 入 保 証 金	30,000	<b>負 債 ・ 純 資 産 合 計</b>	<b>297,334,220</b>
リ サ イ ク ル 預 託 金	30,150		
貸 倒 引 当 金	△680,400		
<b>資 産 合 計</b>	<b>297,334,220</b>		

## 個別注記表

### 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 資産の評価基準及び評価方法

##### (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

未成工事支出金

個別法による原価法

材料・貯蔵品・製品

移動平均法による原価法（収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）

#### 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産

定額法 なお、耐用年数については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっている。

無形固定資産 定額法

リース資産

所有権移転外ファイナンスリース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数として、残存期間を零とする定額法を採用している。

#### その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

##### (1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

#### 収益及び費用の計上基準

##### (1) 完成工事高及び完成工事原価の計上基準

当事業年度末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準（工事の進捗度の見積りは原価比例法）を適用し、その他の工事については工事完成基準を適用している。

#### 引当金の計上基準

貸倒引当金

金銭債権等の貸倒による損失に備えて、貸倒懸念債権等特定の債権について個別に回収可能額を検討し、回収不能見込額を計上している。